

## 故障かな？と思ったら

---

Q:コントロールパネル前面のつまみを MAX にしても天球の電球の明るさが足りない。5V くらい印加できるはずが 2.5V までしか上がらない…など

---

→コントロールパネルの中にある内部可変抵抗を調整してください。  
天球用電球に接続している内部可変抵抗はコントロールパネルの内側にあります。コンセントを抜き、コントロールパネルをあけて内部可変抵抗の抵抗値を下げてください。

---

Q:プラネタリウムの機材をいろいろ改造したら、モーターの回転が逆になった。回転スイッチを順方向に倒しているのに星空が逆方向に回ってしまう。

---

→パネル内部にある、モーター回転スイッチの青と緑の線をつなぎかえてください。これはモーターの配置が従来と逆になった場合に起こると考えられます。コントロールパネルの中を見てみると、モーター回転スイッチとモータードライバ回路をつなぐ青と緑の線があります。その途中に圧着端子による接続箇所があるので、青⇄青・緑⇄緑の接続を青⇄緑につなぎかえてください。天球回転スイッチから操作されるモータードライバ回路の SW1 と SW 2 が入れ替わるため、回転方向が変化します。

---

Q:電源をつないで主電源を ON にしてもパイロットランプがつかない。  
パネルの右についてるスイッチを ON にしたんだけどプラネが動かない。

---

→右側面のスイッチはパイロットランプだけを ON-OFF するスイッチですよ。主電源はパネル前面左下のスイッチです。主電源とパイロットランプ点灯スイッチが両方とも ON のときにパイロットランプは点灯します。なお、投影中はパイロットランプの光が投影の妨げになるので、パイロットランプを消灯しましょう。  
また、どうしてもパイロットランプがつかないのにプラネが動く場合は、ランプの LED の故障か断線と思われる。

---

Q:プラネが動かない。電球がつかない。モーターが回らない・・・

---

→電源は入っていますか？ それでも駄目なら・・・  
主電源を入れ、パイロットランプが点灯するかどうか確認してください。

ランプが点灯した場合は電源が動作している事を意味するため、故障原因としては以下のことが考えられます。

- ・プラネ本体の配線の断線
- ・コントロールパネル内部の断線
- ・可変抵抗の故障
- ・モータードライバ回路の故障 など

もしパイロットランプが点灯せず、プラネも動かないなら次の原因が考えられます。

- ・サーキットブレーカーが作動中(背面の復帰スイッチを押せば戻る)
- ・ACコードの断線
- ・ACアダプタの故障
- ・スイッチング電源の故障 など

ここまできたら大規模な改修になるでしょう。新大天文部の腕のみせどころです。